ひだまり

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
下伊那赤十字病院広報誌
vol. 64
Japanese Red Cross Shimoina Hospital
2016春発行

訪問看護をご利用ください

高齢者だけではなく、病気や障害のある方、小児の患者さんのところへもうかがいます。
訪問看護を利用するには、主治医の先生と、介護認定を受けている場合はケアマネージャーさんにご相談のうえ、ご連絡ください。
在宅介護のご支援はもちろん、ご家族の介護不安に対するご支援、最期のお看取りについてもご相談ください。
連絡先　0265−36−2255（代表）訪問看護ステーション

この写真は、今年2月、全国の日本赤十字社の本社・支部、赤十字病院、赤十字血液センターの優れた広報活動を表彰する「第8回もっとクロス!大賞」写真部門で最優秀賞を受賞したものです。
選考を務めた写真家の菅原一剛さんは、「二人の笑顔は、日赤の看護師がいかに患者さんやご家族に頼りにされているかを実感させます。その場の温かい雰囲気が伝わってきます。」とコメントをいただきました。

〈検査・放射線科編〉

第7回目は、検査・放射線に潜入するぞ！

外からではわからない病気を診断するために、様々な装置を使って検査するところなんだって！どんなお仕事をしてるのかな～？

みなさんの病気の原因や診断が一日でも早く正確にわかるように、医師の指示のもと、スタッフ一同「愛」と「笑顔」でお手伝いしているよ！

検査・放射線ってどんなところ？？

【検査室】

さ～て　採血から始めるよ～
「ちょっとだけがまんしてね～」

不整脈や心筋梗塞など心臓に異常がないか調べるよ!!

白血病などの血液の病気を見つけることが出来るんだよ！

血清中の酵素に脂質に電解質・・
成人病は大丈夫？？

【放射線科】

胸のレントゲンを撮りますよ～
『ハイ、息を止めて～』

身体のどこでも輪切りの写真が撮れるんだって！「体の中まで見られて恥ずかしいな～」

胃や大腸の検査をするために使われている部屋なんだって!
「バリウムっておいしいかな～？」

素顔を大スクープ!?

自転車で一日100km～150Kmも走って、各地のイベントに出たり温泉巡りをするんだって!
「ぼくも連れてってほしいな～♥」

放射線科課長の愛犬ELLE(エル)は12歳で48Kgもあるんだって!!
毎日のお散歩が楽しみなんだ・・♥

■整形外科に常勤・柴田医師が着任しました

4月から整形外科部長として、柴田浩範医師が着任しました。柴田医師は、整形外科専門医、認定リウマチ医、認定スポーツ医であり、豊富な経験から幅広く整形外科一般の診療にあたっていただけます。
今まで愛知県内の病院に勤務されておりましたが、登山愛好家で幾度となく松川町を訪れており、赴任後は身近な自然との触れ合いも楽しみにされております。
とても気さくな先生です。少しでも気になることがありましたら何でもご相談下さい。
なお、これに伴い、整形外科の外来診療は以下のとおりとなります。

	月	火	水	木	金	土※
外　来（午前）	柴田	柴田	柴田	休診	柴田	信大

※第1・3土曜

■東日本大震災から５年「私たちは、忘れない」

日本赤十字社では、「震災を語り継ぐことで、亡くなられた方や生活を悼み、そしてこれから起こり得る災害に備えて一人でも多くのいのちを救いたい」という思いをもって、「私たちは、忘れない」のメッセージを広める復興支援プロジェクトを展開しました。
当院では、全職員がキャンペーンバッジを着用したほか、被災地に派遣された職員がパネルやパンフレットで当時の状況をご説明したりしました。
東日本大震災では当院からも22名の医師・看護師等を派遣し、320名以上の患者さんを診療しました。
また、一昨年発生した御嶽山噴火災害、神城断層地震にも医療救護班を派遣し、震災での活動の経験や、普段からの訓練が活かされました。
近い将来必ず起こるといわれている東海地震等に備え、震災を風化させず、引き続き救護訓練を重ねてまいります。

■診療所と病院の連携強化に向けて

下伊那赤十字病院では年に２回、地域の診療所や施設の先生方との連携を強化するために、「病診連携懇談会」を開催しています。2月26日（金）に開催した懇談会では、院長から当院の経営状況、来年度の診療体制などの説明をしたほか、各医師同士で診療方針の確認や、患者さんの状況ごとの具体的な連携方法などを確認しました。
このように、定期的に病院と診療所の医師が相互に「顔の見える」関係を構築することで、患者さんの状況に合わせた紹介や緊急時の対応などが、綿密でスムーズに行えるように努めています。
また、当院も導入する予定の飯伊地域の統一診療情報システム「ism-Link」についても話題にあがり、運用方法などの確認もしました。

下伊那赤十字病院　診療案内　平成28年 4月1日

管理者	病院長　網野章由

診療日及び担当医師		月	火	水	木	金	土（第2・4休診）第1週	第3週	第5週
内科	内科一診	栗原章浩	細田昌良	細田昌良	栗原章浩	栗原章浩	細田	栗原	交替
内科	内科二診	網野章由	網野章由	松本　孝（漢方外来）	網野章由	細田昌良 呼吸器外来（予約制）		網野	
内科	総合診療科	伊藤　篤		伊藤　篤	伊藤　篤	伊藤　篤	伊藤		
小児科		岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波	信大（9:00）	信大（9:00）
外科	外科					渡邊俊明			
外科	消化器科	森下　浩			森下　浩		森下		
外科	総合診療科 乳腺・甲状腺・肛門		櫻井道郎	櫻井道郎					
整形外科		柴田浩範	柴田浩範	柴田浩範		柴田浩範	信大（9:00）	信大（9:00）	
産婦人科		山田智子（9:00～診療）	施　顕璋	施　顕璋	施　顕璋	施　顕璋			
泌尿器科				小林康宏（午後のみ）PM12:00～4:30 ※第1.2.3.5のみ（受付正午～4:30）			愛知医科大 9:00～12:30（受付11:30まで）		
皮膚科				菅谷恵美 AM 9:00～12:00（受付8:00～11:30）PM 1:30～2:30（受付正午～2:15）					
耳鼻咽喉科			岩下利恵		岩下利恵				
眼科							山梨大（受付10:30まで）		

＊禁煙外来（予約制）細田昌良（毎月曜日ＰＭ 2:00～4:00）　＊内科（心療）木下守（第２金曜日ＰＭ 1:00～1:30）
＊のみこみの外来（予約制）細田昌良（毎火曜日ＰＭ 1:00～）

休診日	日曜、祭日、第２・第４土曜日、５月１日	受付時間	平日	午前８時00分～11時30分
診察時間	午前８時30分～正午まで		土曜日	午前８時00分～11時

※泌尿器科の第２水曜日の診療は、手術の有無により３時からになる場合があります。
☆都合により休診・代診等変更になる場合もあります。　☆緊急対応についてはご相談ください。

5月22日(日)日赤健康まつり
～子ども手術体験や「無料検査」も～

「日赤健康まつり」は毎年、地域のみなさまに感謝の気持ちを伝えるために職員が手作りで様々な催しを行っており、今年で19回目を数えます。
今年も医師や看護師、薬剤師などを疑似体験するコーナーや、動脈硬化などの「無料検査」で健康チェック、看護師による健康相談もいたします。
その他、小中学生によるステージや軽食販売、フリーマーケットなども予定しております。　是非、ご来場ください!

■5月22日(日)10:00～15:00　当院にて
- 子ども体験コーナー〔手術、看護、調剤体験など〕
- 無料検査〔骨密度、動脈硬化、ロコモ度、脳年齢測定など〕
- 献血
- 軽食販売
- フリーマーケット（天候や状況により中止の場合あり）

「ときどき入院、ほぼ在宅」地域包括ケア病床をご利用ください

この度、地域包括ケア病床を16床に増床しました。
リハビリや在宅復帰に向けた医療や支援をするための病床ですが、自宅や介護施設で調子が悪くなった時の入院や介護負担を減らすためのご利用もできます。
入院中は、リハビリはもちろん、褥瘡（床ずれ）の管理や嚥下（飲み込み）の訓練もでき、退院時には管理・予防方法などを専門スタッフが指導します。
最長60日間ご利用でき、入院費用は定額で、個室料はかかりません。
主治医やケアマネージャーさんにご相談いただくか、地域連携室にご連絡ください。
連絡先　0265－36－5566　地域連携室

地域医療シンポジウムを開催します ～テーマは認知症～

7月16日（土）、地域住民のみなさまに介護・医療サービスを理解していただき、よりよい地域医療を推進するために、「第6回地域医療シンポジウム」を開催いたします。
今年は「認知症」をテーマに、予防法やご家族の対応方法などについてお話しする予定です。
詳細は決まり次第、改めてお知らせいたします。
■ 7月16日（土）13時30分から　松川町役場にて（予定）
お問い合わせ先　0265－36－5566　地域連携室

日本赤十字社
下伊那赤十字病院　〒399-3303　長野県下伊那郡松川町元大島3159-1　TEL0265-36-2255（代表）FAX0265-36-2256
http: //shimoina. jrc. or. jp/　　発行：医療社会事業部